

10月15日例会。翁林武雄ガバナー補佐訪問 地区大会・事前・説明会・宇部西クラブ 4名 澤本弘三・地区大会実行委員長、梶山健二・地区奉仕プロジェクト委員会・国際奉仕委員長、善甫廣文・地区大会幹事長、青山澄男・地区大会副実行委員長。2710地区 東良輝ガバナーの基本的目標は「ローリーの基本に戻ろう」ガバナー信条は「ローリーの原点に立ち戻り、輝かしい未来の礎を築こう」地区大会 in 宇部「仲間と集いローリーを矜持しよう」宇部クラブの今年度テーマは「親睦と奉仕・光り輝く明日へ」です。1956年7月10日宇部クラブ創立(スポンサー山口クラブ)1960年6月24日宇部西クラブ創立(スポンサー宇部クラブ・山口クラブ)。当クラブもガバナー補佐を輩出しておりまして最近では、2013-14年度、脇和也ガバナー補佐。2006-07年度、塔野毅ガバナー補佐。ガバナー補佐の名称は1999-2000年まで以前は分区代理と呼ばれており、1997-98年古谷博英さん。1989-90年浜部明良さん。1980-81年に山根稔夫さん。1977-78年度には地区代表幹事として、小西俊造さんを輩出しています。38年前1977年RI第369地区(中国5県)が分割されて新たに271地区になった。2710地区に名称が変わったのは1991-92年から、この年1977年271地区初代ガバナーに宇部クラブの廣澤忠彦氏が選任。当時の話を聞くと準備期間が少なく荒らしいスタートであったがガバナーのホストクラブとして会員の士気は高まり一致団結して対応した。年次大会記念事業は神原町の宇部市アーチェリー場であった。ガバナー補佐は、どういう業務かと調べてみましたら・・・ガバナー補佐は地区レベルでの任務を遂行し指定されたクラブの管理運営に関してガバナーを補佐する責務を担う。ガバナー補佐は地区から任命される者であり、RIの役員ではない。ガバナー補佐は現職ガバナーによって毎年任命され地区指導者の継続性を図るため1年任期を3期まで務めることができる(ただし、それ以上であってはならない)ガバナー補佐は指定されたクラブに対して以下のような支援をしなければならない。グループ2は7クラブ・萩・萩東・美祢・小野田・宇部・宇部東・宇部西。ローリー年度の開始前に次期クラブ会長と会合を持ちクラブ・リーダーシップ・プランを見直しクラブの目標について討議し効果的なローリークラブとなるための活動計画の指標、及び方針を検討する・ガバナーの公式訪問に際して開催される各クラブ協議会に出席する・各クラブを定期的に訪問しクラブの業務クラブが利用できるリソースの提案クラブの資金を実務的な方法で扱うことについて話し合う。クラブの指導者たちが、ガバナーの公式訪問のための予定を調整し計画を立てるに当たって助力する。クラブの進捗について常にガバナーに伝えローリーの発展を促す方法について提案し問題があれば対応する。クラブが、ガバナーの要請や推奨事項を完全に実行するよう奨励する。適切な地区委員会と協力してクラブレベルの研修の調整を図る。地区リーダーシップ・プランとクラブ・リーダーシップ・プランを推進する。地区委員会の選考に関して次期ガバナーに助言する。地区大会およびその他の地区会合に出席しこれらへの出席を推進する。必要に応じて地区の活動や行事に参加する。地区チーム研修セミナーへ参加する。会長エレクト研修セミナーと地区協議会に出席する。公式訪問時に相当するクラブ協議会でガバナー代理を務める。担当クラブを訪問しクラブ会長の計画と活動を助言・支援する。等など過酷な業務と責務が有ります、重ねてご指導賜ります様お願い申し上げます。地区大会成功に向け宇部クラブとして全面的に協力します。本日例会終了後、翁林武雄ガバナー補佐訪問クラブ協議会では理事・役員のご出席は勿論ですが入会3年未満の皆様にも多数ご出席を頂きます様、お願いを申し上げます会長の時間にさせて頂きます。